

特定非営利活動法人COCO湘南・会報



コミュニティ

コーポラティブ

COCO-Community地域社会との関わり、Cooperative共同して生活してゆく、の意味

2014年7月

発行所*COCO湘南

〒252-0804 藤沢市湘南台7-32-2

Tel:0466-46-4976

Fax:0466-42-5767

発行者*西條節子



グループリビングの今後の課題

NPO法人COCO湘南
理事長 西條節子

社会の期待を背負い、皆様のご声援に感謝しつつ、NPO法人COCO湘南は満15年を迎えました。

世界一高齢化率が高い日本の現状において一人一人が不安を抱えることを見過ごすわけには参りません。

今、我が国が何処を向こうとしているのかころころ変わる政策を見つめているほど馬鹿な話はありません。

そういう中で、スタートした日本で初めてのNPO法人(特定非営利活動法人)COCO湘南の地域力は、少しずつ全国へと広がって参りました。これからは変わりゆく制度を先取りして、一人一人の人生が快適であるように安心を担保して第三の人生を輝く日々へとすすめて

いく事が大切です。施設的ではなく、サービスを高齢者の暮らしへ、どのようにネットワークしていくのか、新しい研究を開始し、実践したいと考えて居ります。

さてNPO法人COCO湘南がすすめて参りました三つのグループリビング、そして友好団体によるCOCO湘南台の一角に”地域交流活性化事業”をほぼ順調にすすめられて参りました。一方全国の地域において、グループリビングをスタートさせる機運も高まりグループリビング運営協議会が発足し、普及啓発活動をすすめております。

どうか皆様の更なるご協力を賜りますようご挨拶とさせていただきます。



第16回 NPO法人 COCO湘南総会報告



第16回NPO法人COCO湘南総会は、5月31日(土)にCOCO湘南台で行われました。総会出席者は、正会員99人中95人(内委任状58人)で、総会の成立が確認され、議事に入りました。まず西條理事長の挨拶に続いて、来賓の藤沢市議会議員 脇礼子氏と元参議院議員 畑野君枝氏より挨拶がありました。続いて2013年度の事業報告、決算報告、監査報告、2014年度の事業計画(案)、予算(案)、第6号議案(役員改選)についての提案を行い、賛成多数により承認され、無事総会を終了しました。最後に“民謡三味線の会”の演奏会がありました。

役員紹介

三役は以下に決定いたしました。

役名	氏名	備考
理事長	西條 節子	再任
副理事長	小林 一夫	再任
副理事長	最上真理子	再任
常務理事	小川 良子	再任

その他の役員は以下です

役名	氏名	備考
理事	梅本 智子	新任
理事	大江 守之	再任
理事	大野木加代子	再任
理事	熊澤 淑子	再任
理事	関水 秀樹	新任
理事	竹内 碩子	再任
監事	高坂嘉代子	新任
監事	脇屋 英子	新任



1 会員数 (3月31日現在)

	正会員		賛助会員		合計
	個人	団体	個人	団体	
2012年度	100	10	71	8	189
2013年度	96	3	77	8	184

3 情報発信 (会報の発行)

- 年4回発行(7月、10月、1月、3月)
 毎号2,000部印刷
 配布先: 正会員、賛助会員、各市民センター、
 行政、関係団体等
 上記のほかCOCO湘南見学者、イベント、講演会
 等で配布

2 グループリビングの状況

1) 生活者の状況 (3月31日現在)

	湘南台	ありま	たかくら	合計
2012年度	10	7	10	27
2013年度	10	5	10	25
退去	3	2	0	5
入居	3	0	0	3
平均年齢	77.8歳	84.3歳	80.8歳	80.3歳
最高齢	87歳	88歳	91歳	

2) グループリビング研究会の開催

- 目的: 生活者の「自立と共生」のもと、尊厳ある暮らしを実践するために各GLの情報交換や、ライフサポーターの研修を目的とする。
- 開催: COCO湘南台で毎月第2火曜日14:00~16:00(6・8・2月休み)
- 参加者: COCO湘南が運営する3グループリビング(以下GLとする)の生活者代表としてコーディネーター(隔月参加)、各GLのライフサポーター、法人役員のほかCOCO宮内のスタッフも参加。
- 内容: 各GLでの生活状況報告やイベント紹介、支援困難ケースについての討議、ライフサポーター手引書の作成等
- 効果: 各GL間の生活者同士の交流を企画したり、情報を共有することによりGL全体の問題として捉えることができる。

4 定例見学会

1) 定例見学会

- 目的: GLに興味がある方、将来の選択肢として知りたい方、設立を目指している方等にGLを紹介する場
- 対象: 一般の方 毎回15名程度(要予約)
- 日時・場所: 第1土曜日(年7回) COCO湘南台、COCOありま、COCOたかくら 14:00~16:00
- 担当者: 西條理事長 土井原奈津江(慶応義塾大学SFC研究所上席所員〈訪問〉)
 亀井里江子・中野満(事務局) 井野元美奈子(COCO湘南台ライフサポーター)
- 内容: 資料配布によるCOCO湘南の概要説明、GLでの暮らし紹介 建物内の見学・質疑応答
- 実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2012年度	12	—	15	19	—	—	9	—	—	—	14	11	80
2013年度	13	—	8	15	—	—	10	18	21	—	20	—	105

- ・2013年度は初めてCOCO湘南台以外のGLで見学会を開催した。(6・12月COCOありま、11月にCOCOたかくらで開催)
- ・参加者は市内、県内、他県等全国的に申込みがあり、関心の高さが窺い知れる。

2) 臨時見学会

10月 3日	㈱アルプスの杜役員	2名
10月 4日	訪問介護事業所	4名
10月18日	札幌アルスタウン代表他	2名
11月 1日	中国残疾人福利基金会(北京市)	5名

5 講師及びシンポジスト派遣

- 9月21日 場所: 北海道北見市 じゅげむ館きたみ
 イベント名: 「お年寄りが幸せに暮らせる社会を作る活動」北見ワークショップ
 主催: NPO法人いぶりたすけ愛
 参加者: 最上副理事長、大江守之理事(講師)、土井原奈津江氏



民謡三味線の会

6 研修受け入れ状況

9月6, 17日	藤沢市立看護専門学校3年生	49名
11月19日	慶應義塾大学総合政策学部学生	10数名
3月 2日	日本大学生産工学研究科大学院生、学生	2名
3月27日	京都大学大学院生	1名

7 取材協力

	取材先	対応
8月15日	カナダ トロント在住ジャーナリスト1名	西條理事長 事務局
10月 3日	放送大学用教材 (放送大学教授 宮本みち子氏来訪)	西條理事長 事務局
10月12日	久留米大学教授1名(宿泊体験)	西條理事長



会場

8 今後の課題

- 1、COCO湘南が運営する3グループリビングでの生活者は元気に日々を送っているが、加齢に伴う様々な問題も生じている。個々の生活管理については公的支援も活用しているが、COCO湘南としてさらにきめ細かい支援が必要と考えられる。また、NPOと行政とのパートナーシップを模索しながら施策について具体的かつ建設的な討議を今後も重ねる必要がある。
- 2、東日本大震災を教訓にグループリビングにおける緊急時対策や防災対策をきめ細かに講じることが求められる。
- 3、2008年に開設した地域交流拠点「COCOみちしるべ」の運営については、ワーカーズコープホームヘルプおり〜ぶに委託しているが、おり〜ぶが藤沢市から受託し実施する高齢者生きがい対応型ディサービス事業に生活者も参加し、様々な活動を通じ地域の高齢者との交流と介護予防が図れるよう協力と支援を行う必要がある。
- 4、グループリビングの普及啓発については、グループリビング運営協議会への参加を通じ全国のグループリビングとネットワークを構築し、高齢者が「自立と共生」のもと尊厳のある暮らしを実現できるように全国に発信していく必要がある。
- 5、COCO湘南の運営については、中長期的な計画のもと財政計画を再考し、その運営を見直さなければならない。そのためにも引き続き事務局機能の充実と組織体制の強化を図っていく必要がある。
- 6、グループリビング研究会開催により各GL間の連携の強化が図られているが、更にライフサポーターの基礎的な共通認識を高めていくことが重要である。
- 7、次世代を担う若者たちに「自立と共生」の暮らしを知ってもらい、普及させることは重要な取り組みであり、学生等の研修については今後も積極的に受け入れていく必要がある。

節子の部屋

南瓜の変身

NPO法人COCO湘南
理事長

西條 節子



何処の店に行っても1コ、100円。ドテンと座っている。肌がきたなく、傷だらけ。あまり見向きされない、気の毒に、と私はいつもそれを求める時に思う。栄養満点、料理カンタン、ちょっと固いけれど、ポンポン切って種をとって、大鍋に入れる。南瓜がかくれる位の水を入れて、火にかける。マギーブイヨン3つ〜4つ、コショウ好み、少し砂糖（ティースプーン1）、塩一寸ネ。またたくまに荷崩れする（10分位かな）。火を止めて、冷えたところで押し潰して、ミキサーでガーと仕上がり。ポタージュ、たったそれだけ。タップリ10人前。これが本当の料理の達人をいう訳さ。ウフフフ。

「ホー、セツコさん。お料理出来るの？ へ〜驚いた」



NPO法人COCO湘南の概要

- 活動の目的** ▶ COCO湘南は、高齢者のためのバリアフリー・グループリビングや高齢者地域活動センターの運営とその関連事業を通じて、高齢者の健康的で文化的な生活を支援し、明るい地域社会づくりに貢献することを目的とします。
- 活動の種類** ▶ COCO湘南は、目的を達成するために、①福祉の増進を図る活動 ②社会教育の推進を図る活動 ③まちづくりの推進を図る活動等を行います。
- 事業の種類** ▶ COCO湘南は、①高齢者バリアフリー・グループリビングを開設し、運営する事業 ②高齢者への家事援助、介護ならびに介護サービス事業 ③高齢者のための生涯学習、レクリエーションの事業 ④高齢者の地域連帯を促進し、「自立と共生」を支援する事業など。
- 事務局** ▶ 住所：藤沢市湘南台7-32-2 中野 満 電話：0466-46-4976 Fax：0466-42-5767
メール：coco-shonan@jcom.home.ne.jp HPアドレス：<http://www.coco-shonan.jp/>
*定例見学会は第一日曜日から第一土曜日に変更になりました。

～NPO会員の募集～きっと人それぞれに出来る大切な一歩があるはず！

COCO湘南の活動にいろいろなかたちでのご参加とご支援をお待ちしています。

●会員になってくださる方

正会員：個人入会金 ¥5,000（年会費1口¥5,000）
団体入会金 ¥10,000（年会費1口¥10,000）

賛助会員：個人年会費 ¥2,000（入会金不用）
団体年会費 ¥5,000（入会金不用）

●ご寄付くださる方

COCO湘南の活動の費用など、資金面等で
応援してくださる方

- ★特典 ①会報の送付
②サロンコンサートなど行事の案内
③ゲストルームの利用

COCO湘南台15周年記念パーティ・講演会のお知らせ

日時 11月8日(土) 午後1時～4時(12:30開場)
場所 藤沢市民会館第一展示集会ホール(レセプションホール)
イベント 上野千鶴子氏の講演・中村美子氏のケーナ演奏等

会員や関係者の皆様には9月末にご案内を郵送させていただきます。
どうぞよろしく願いいたします。

グループリビング運営協議会 ワークショップのお知らせ

今回のワークショップは福島や周辺の震災復興地に対して、グループリビングを広める活動を予定しています。詳細は9月初旬にお知らせいたします。1泊2日で飯坂温泉で懇親会も開催します。対象は運営者、居住者、サービス事業者、グループリビングに興味のある方です。皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

日程 11月15日(土)、11月16日(日)
場所 福島県福島市 グループリビングモーニング
山形県米沢市 グループリビングCOCO結いのき
主催 社会福祉法人福島福祉会
共催 NPO法人COCO湘南、NPO法人いぶりたすけ愛、
NPO法人暮らしネットえん、NPO法人てのひら
後援 慶應義塾大学SFC研究所地域協働・ラボ

お問合せ先、グループリビング運営協議会 事務局 土井原奈津江 natsue@sfc.keio.ac.jp

高齢者グループリビング普及活動 …………… 2014年4月～2014年7月

4月4日 「科学のおもしろさを伝える会」3名が見学に来ました。土井原が対応しました。

5月20日 日本テレビ「ナイナイアンサー」でCOCO湘南台が放映されました。

6月7日 COCO湘南台で見学会を行いました。中野事務局

長、井野元、亀井が対応しました。12名の参加がありました。

6月24日 COCOありまに相模原のケアマネージャー3人が見学に来られました。

7月5日 COCOありまで見学会を行いました。中野事務局長、井野元、亀井が対応しました。

13名の参加がありました。

7月7日 テレビ朝日のスーパーJチャンネルでCOCO湘南台が放映されました。

7月21日 杉並商工会館にて行われた荻窪家族プロジェクト主催のシンポジウムで竹内碩子理事が講演しました。

編集後記

西條理事長はニンニクチャーハン、ビーフシチューなど数々のレパートリーをお持ちである。料理の腕は評判で、「あのニンニクチャーハンがまた食べたい」とのリクエストに応え、冷凍して贈り物にされたりもしているようだ。南瓜のスープは一度いただいたことがあるがそれはもう夏にぴったりなスープ。ぜひお試しあれ。(な)

編集者*西條節子
大江守之
熊澤淑子
竹内碩子
青木静恵
土井原奈津江